

# 平成24年中の犯罪認知件数

地域の皆さんの防犯パトロールなどの自主防犯活動のおかげで、平成24年中の身近なところで発生する街頭犯罪・侵入犯罪の認知件数は減少しました。

刑法犯認知件数全体についても10年連続で減少し、平成24年中75,642件で、前年と比べると890件(1.2%)減少しました。

また、兵庫県では、本年4月に地域まちづくり推進計画(第3期)を策定し、地域の見守り力の強化などの取組により刑法犯認知件数を平成27年までの今後3年間で6万件台に減少させることを目標にしていますので、今後ともご協力をお願いします。

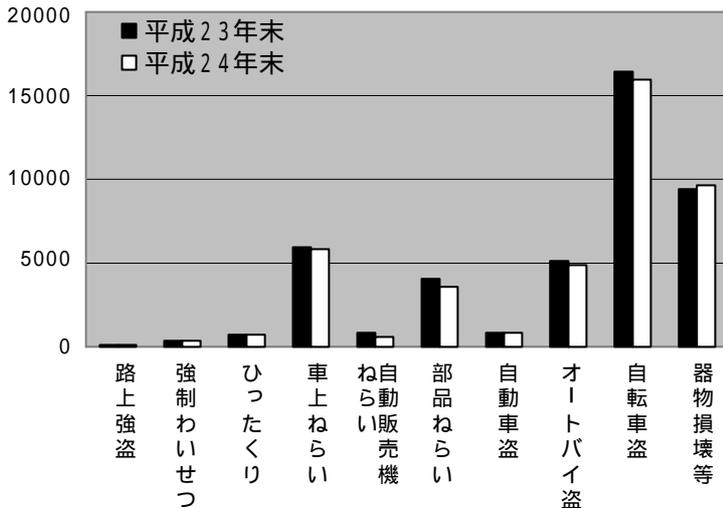
## 刑法犯の認知状況

資料提供：兵庫県警察本部

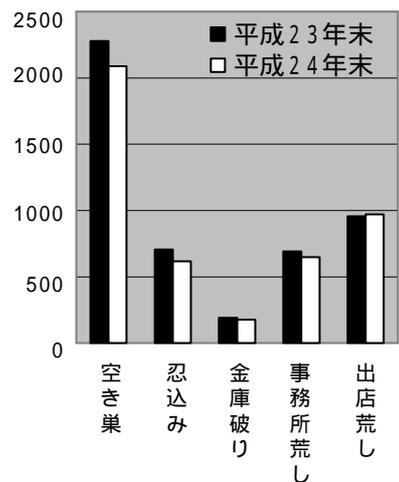
種別	平成23年中 (B)	平成24年中 (A)	増減(A - B)	増減(%)
街頭犯罪	43,740	42,617	-1,123	-2.6%
侵入犯罪	4,807	4,516	-291	-6.1%
その他	27,985	28,509	524	1.9%
合計	76,532	75,642	-890	-1.2%



手口別街頭犯罪認知件数(23年・24年)



手口別侵入犯罪認知件数(23年・24年)



県警ホームページで市町別の街頭犯罪・侵入犯罪の発生状況がご覧になれます!

県警ホームページ『<http://www.police.pref.hyogo.jp/>』

『安全・安心な生活』

『街頭犯罪・侵入犯罪対策』 『市町別』



# 防犯カメラの設置について

兵庫県では、平成22年度から公共空間における安心・安全を確保するため、防犯カメラの設置に対する補助事業を実施しています。

平成23年度に兵庫県から補助を受け、防犯カメラを設置した団体の感想などをお伝えします。  
(平成23年度中に防犯カメラを設置した団体に対するアンケート結果)

## 設置後の治安など

設置後の犯罪発生状況について、約8割の団体が、「犯罪発生件数が少なくなった」とし、体感治安については、約9割の団体が「良くなった」と感じています。

## 設置後の感想

防犯カメラを設置した多くの団体が「事件の解決に至った」や「不審者がいなくなった」という感想がありました。

また、「見回り活動との相乗効果がある」や「防犯カメラ設置の表示も抑止効果がある」という意見もありました。



## 設置補助にあたって

防犯カメラの設置に関しては、防犯グループなど地域団体からのニーズが年々、大きくなっているのが現状です。

防犯カメラの設置補助にあたっては、「地域の合意」「設置場所管理者等の許可」などのほか、プライバシーの保護等に配慮するため、「管理運営規程」を設け、管理責任者の設置及び管理責任者等の守秘義務 撮影していることの明示 記録した映像の保管方法・保管期間・保管期間終了後の消去方法 記録した映像の利用・提供の制限 苦情処理対応 その他防犯カメラの運用に関すること、を定め、適正に運用する必要があります。

適切に防犯カメラを設置することで、安全で安心して暮らすことができる地域社会の実現を目指しましょう。

## ～平成25年度防犯カメラ設置補助事業のご案内～

募集期間：平成25年5月15日～平成25年7月16日（必着）

補助対象団体：まちづくり防犯グループなどの地域団体

補助額：1カ所8万円（定額）

箇所数：250カ所

補助対象経費：犯罪の予防を目的に、公道等に常設する映像の撮影、記録等の機能を有する機器（防犯カメラ）の購入及び取付工事に要する経費

詳しくは、兵庫県ホームページ『<http://web.pref.hyogo.lg.jp/>』

『暮らし・環境』 『生活』 『地域安全・防犯』

『地域安全まちづくりの推進』

### 【問い合わせ先】

兵庫県企画県民部県民文化局地域安全課安全推進係

電話番号 078-362-3225



